

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院乳腺外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

ホルモン受容体陽性再発高リスク乳癌に対する術後アベマシクリブ併用療法の忍容性について

2. 対象となる方

2022年1月～2023年10月に当院乳腺外科にて手術を受けられた患者さん

3. 研究の目的

2021年12月より、monarchE試験の結果をもとに、ホルモン受容体陽性再発高リスク乳癌に対して、術後内分泌療法にアベマシクリブ併用療法が適応追加された。当院における術後アベマシクリブ併用療法の忍容性について検討することで、今後のアベマシクリブの有効かつ安全な使用に役立てていくことを目的とする。

4. 研究期間

2024年2月（倫理審査委員会承認後）～ 2024年03月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、既往歴、抗癌剤治療の治療歴、放射線治療の治療歴、病期、サブタイプ、アベマシクリブ投与量、副作用等の発生状況等

6. 研究代表者および研究責任者

広島市立広島市民病院 乳腺外科 藤原由樹

7. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院乳腺外科 (氏名) 藤原由樹